

# 1.3.1.1-12

## 「思う」尊敬語、謙讓語、丁寧語の違い

---

- <1> 「思う」尊敬語、謙讓語、丁寧語の表現(P2)
- <2> 「思う」の尊敬語表現と使い方ポイント (P3～P4)
- <3> 「思う」の謙讓語表現(P5)
- <4> 「思う」の丁寧語表現と使い方ポイント (P6～P7)
- <5> 参考出典情報 (P8)

資料作成: 日本語ナレッジ推進委員会第2組より作成します。

- ・作成メンバー: 崔湘寧、唐名澤、李重陽、宋雪明、楊顏華
- ・一次レビュー者: 崔湘寧(組長)

最終レビュー・補記訂正者: 吉川さん

### 1.3.1.1-12「思う」尊敬語、謙讓語、丁寧語の違い

#### 「思う」の尊敬語、謙讓語、丁寧語の表現

基本形

思う

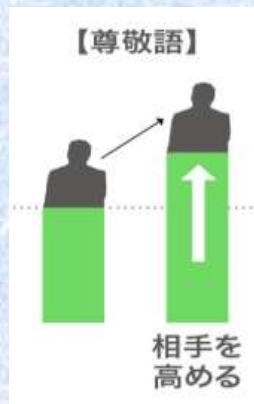
思し召すは、  
最近の日本人は  
あまり使わない

敬意を表す方  
向

使用方法

尊敬語

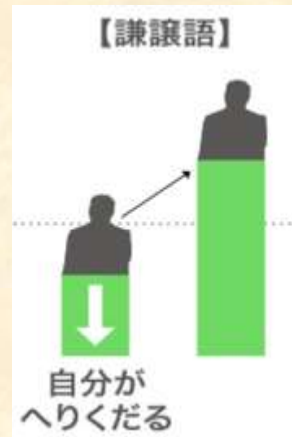
思われる  
お思いになる  
思し召す



相手の動作や状態に使う。  
相手や相手の動作、状態な  
どを直接的に高める。

謙讓語

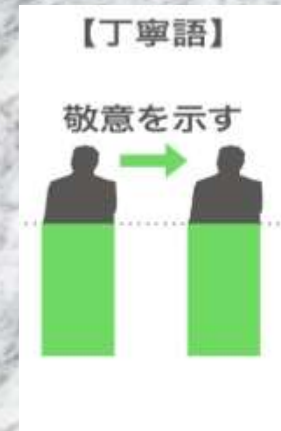
存じる  
存じ上げる  
所存だ



自分の動作・状態に使うもの。  
自分がへりくだり、それにより間接的に  
相手を高める言い方です。

丁寧語

思います



聞き手に対して丁寧に述べる言葉。  
「です」「ます」をつけて使う。  
相手・内容を問わない。



### 1.3.1.1-12「思う」尊敬語、謙讓語、丁寧語の違い

「思う」の尊敬語表現：「思われる」、「お思いになる」、「思し召す」

#### ◇「思われる」、「お思いになる」

どちらを使用しても間違いではありません。自身が使いやすい方を選んで問題ありません。  
「どう思いますか？」という丁寧語を尊敬語にすると、「どのように思われますか？」となります。

#### ◇「思し召す」

「思し召す（おぼしめす）」は「思う」の尊敬語「おぼす」＋「めす」を付けてさらに敬意を強めた語です。昔、お殿様が農民のためを思い助けたことを「思し召し」と言ったことが始まりになります。

#### ◇「お思いになられる」は二重敬語のためNG

「お思いになられる」とは「思う」の尊敬語「お思いになる」＋尊敬語「れる・られる」なので二重敬語となり誤用なので、相手に失礼な印象を与えたり、かえって回りくどい感じがしてしまうので使用を避けてください。

丁重にしようとして、敬語をいくつも重ねようとしなくても、「お思いになる」「思われる」だけで十分丁寧な敬語になっているので、こちらを使用しましょう。

参考リンク：<https://shukatsu-mirai.com/archives/76051>

#### 「思う」尊敬語の使用例

- 今回のプロジェクトの結果を、どのように思われますか。
- 今回のプロジェクトの結果を、どのようにお思いになりますか？

（補足）  
どのように考えていますか？  
と同じ意味



## 1.3.1.1-12「思う」尊敬語、謙讓語、丁寧語の違い



### 「思われる」の使い方ポイント

#### ◇「思われる」の自発の意味と印象

「思われる」の助動詞「れる」自体には、「受身」「尊敬」「可能」「自発」と4つもの意味があります。

- ◆「受身」…他人の動作を受けること (例文) 部下から厳しい上司だと思われる。
- ◆「可能」…～することができるの意味 (例文) 今ならまだ間に合うと思われる。
- ◆「尊敬」…他人の動作をたてて敬う (例文) 社長はこちらの案がいいと思われました。
- ◆「自発」…話し手の動作が自然とおきること (例文) これを見ると、子供の頃のことが思われる。

#### <ナレッジ追伸>

ビジネスシーンでは、特に気をつけたい「思われる」の使い方があります。

「こちらの苦情は、明らかにお客様ご自身の間違いなので、お詫びをするべきではないと思われま

す。」この場合の「思われま

日本人も混乱するので、「お思いになりました」をおすすめします。

日本人も混乱するので「思い出す」を使うことをおすすめします。

ただしくナレッジ追伸>内容を使うことは多いの注意してください

「思う」に助動詞「れる」の意味を付け加える用法なので、「思う」のが誰なのかがはっきり示されていません。

話し手は「お詫びをするべきではないと思われま

す。」と「一般的に考えれば」「誰がどう考えてもと」と、客観的な意見を基に結果を出したように語られています。

意図的か、無意識なのかまでは判断できませんが、動作の主をぼかしていると言えます。

聞き手にとっては、回りくどい言い方で自己保身をしている＝逃げの印象が残ります。

もしくは、「一般的にはそうなので、～して当然!」という断定と言い切りの印象を受ける人もいて、聞き手によっ

ては失礼にあたる場合もあります。



## 1.3.1.1-12「思う」尊敬語、謙讓語、丁寧語の違い

「思う」謙讓語表現：「存じる」、「存じ上げる」、「所存だ」

### ◇「存じる」、「存じ上げる」

思う、という言葉を使用しても十分丁寧な言い回しに感じるのですが、正確な敬語では「存じる」を使用するのがベターです。

ビジネスメールでも、「お忙しいとは存じますが...」「ご迷惑をおかけするとは存じますが」などと相手に依頼をする場合に使います。この後に、お願いや理解を求める文章が続きます。

### ◇「所存だ」

「所存」は「心中に思うところ・思惑・考え」という意味です。「所存」は「存ずるところ」を省略した表現なので、「思う」の謙讓語になります。

◇「〇〇と思っている所存です」は二重表現なので誤用です。注意してください。

参考リンク：<https://eigobu.jp/magazine/omoimasu>

### 「思う」の謙讓語使用例

- これまでの意見をふまえて、こちらでも十分に検討させていただきたく存じます。
- TSO側仮想マシンを削除しても問題ないか確認したく存じます。
- 皆様からのあたたかい励ましのお言葉、誠にありがたく存じます。
- 退院しましたら、改めてご挨拶に伺う所存でございます。





## 1.3.1.1-12「思う」尊敬語、謙讓語、丁寧語の違い

### 👁 「思う」の丁寧語表現：「思います」

#### ◇「思う」の丁寧語は「思います」です。

「思います」は「思う」の丁寧な言葉遣いなので、話し言葉としても書き言葉としても用います。

「思います」は丁寧な言い方ですが、ただし、そもそも「思う」という表現は主観であることを限定するものです。ご自身なりの考えを聞かせてください、と促されている場合を除いて、ビジネスシーンにおいて使うにはややカジュアルな印象となるので、尊敬語や謙讓語もしくは他の言葉を使うのが無難です。

参考リンク：<https://shukatsu-mirai.com/archives/76051>

#### 「思います」の使用例

- システムズのITシステムと最終的な疎通確認を予定していますので、会議室の調整等させていただきますと思います。
- 影響有無の理由（U列）」が未更新です。該当項目は影響無でも、それを判断した理由を書く必要があると思います。
- 私はそのやり方は間違っていると思います。
- 多分あなたの考えで合っていると思います。



## 1.3.1.1-12「思う」尊敬語、謙讓語、丁寧語の違い

### 👁️ 「思います」の使い方ポイント

#### ◇「思います」は基本的に就活中もビジネスでも使わない

明らかに自分の方がした立場である場合には、丁寧語ではなく謙讓語を使用するのが適切です。そのため、「思います」という丁寧語の表現は、ビジネス上では基本的には使用しないものだと考えてください。

もちろん、就活でも同様に、「思います」という言葉は「存じます」を使用する方がより丁寧で、適切な表現です。

ただし、日常で「存じます」という言葉を使い慣れていない場合、無理に乱用すると不自然になることがあります。丁寧な表現に越したことはありませんが、不自然な言葉を使用しても、取ってつけたような印象を与えてしまいます。

どうしても謙讓語と丁寧語の使用に迷った場合は、「思います」という言葉を使用するのもひとつの手段だと考えます。

口頭は「思います」  
文章は「存じます」といった  
使い分けを私はしています。

使いこなせるとかっこいい  
(大人っぽい)と存じます。

上司：「資料作成、明日までに終わる？」

部下：「はい、終わると思います」

上司としてはできるか、できないか問うつもりだったのに、自身の思いを答えられて困ってしまいます。

単に「思います」と言ってしまうと曖昧で相手に戸惑わせてしまうので、この場合は「できます」と言ってしまうのが良いです。



## 1.3.1.1-12「思う」尊敬語、謙讓語、丁寧語の違い

---



### 参考出典情報

<1> 「思う」の敬語表現と使い方とは？尊敬語・謙讓語・丁寧語の違いと例文

<https://shukatsu-mirai.com/archives/76051>

<2> ビジネスでの「思われます」の正しい使い方 | 存じますとの使い分け

[https://mayonez.jp/topic/7327#num\\_234622](https://mayonez.jp/topic/7327#num_234622)

<3> 「思う／思います」の敬語表現、「思っております」は正しい敬語？

<https://eigobu.jp/magazine/omoimasu#heading-73467>

